

氏名	廣渡祐史	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	生化学、分析化学、臨床化学、動脈硬化学				
学位	工学博士				
学歴	1986年早稲田大学理工学部応用化学科卒業、1996年早稲田大学工学博士取得				
経歴	1986年東ソー株式会社入社、1992年株式会社創薬技術研究所出向(国立がんセンター研究所研究員)、1994年東ソー株式会社復帰、2015年埼玉県立大学准教授、現在に至る。 2012～2015年順天堂大学医学部非常勤講師、2012～2014年名古屋市立大学薬学部非常勤講師、2014年早稲田大学理工学術院招聘講師、2012年～北里大学大学院医療系研究科非常勤講師、2012年～女子栄養大学栄養科学研究所客員教授、2016年～東京工科大学演習講師				
所属学会(役職)	日本動脈硬化学会(評議員)、日本臨床化学会(評議員、リポ蛋白専門部会)、日本循環器学会、日本血栓止血学会、日本化学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	Cholesterol concentrations in lipoprotein fractions separated by anion-exchange-high-performance liquid chromatography in healthy dogs and dogs with hypercholesterolemia.	共著	Res Vet Sci. 2017 Apr 8;114:163-169.	Oda H, Mori A, Hirowatari Y, Takoura T, Manita D, Takahashi T, Shono S, Onozawa E, Mizutani H, Miki Y, Itabashi Y, Sako T.	2017
2	Cholesterol Levels of Six Fractionated Serum Lipoproteins and its Relevance to Coronary Heart Disease Risk Scores.	共著	J Atheroscler Thromb. 2017 Sep 1;24(9):928-939.	Manita D, Yoshida H, Hirowatari Y	2017
3	Effect of dietary modification by calorie restriction on cholesterol levels in lipoprotein(a) and other lipoprotein classes	共著	Ann Clin Biochem. 2017 Sep;54(5):567-576.	Hirowatari Y, Manita D, Kamachi K, Tanaka A.	2017
(3) 学会発表					
1	スタチン投与患者のリポ蛋白中アルファトコフェロールの評価.	共著	日本化学会第98回春季大会、千葉	○上條里恵、針谷晴樹、松元友里恵、大瀧真依、廣渡祐史.	2018/3/21
2	リポ蛋白プロファイルと腎機能ならびに吹田スコアに関する健常者群と疾患患者群の比較.	共著	第57回日本臨床化学会年次学術集会、札幌	○真仁田大輔、佐藤亮、吉田博、廣渡祐史.	2017/10/8
3	スタチン投与患者のリポ蛋白中ビタミンEの評価.	共著	第4回神奈川脂質・動脈硬化研究会学術集会(第36回神奈川脂質研究会学術集会)、横浜	○廣渡祐史、真仁田大輔、綾織誠人、田中明.	2017/10/21
4	健常者におけるリポ蛋白中ビタミンEの評価および動脈硬化リスクファクターとの関連性.	共著	第49回日本動脈硬化学会総会学術集会、広島	○廣渡祐史、真仁田大輔、吉田博.	2017/7/6
(4) その他					
1	シンポジウム4(日本臨床化学会共催):イオン交換クロマトグラフィーによるリポ蛋白分析.	共著	第64回日本臨床検査医学会学術集会、京都	○廣渡祐史、真仁田大輔、吉田博.	2017/11/17
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間

1	埼玉県立大学学内奨励研究	HDL機能算定・家族性高コレステロール血症診断のためのリポ蛋白亜分画分析法の構築、研究代表者	2017/4/1～ 2018/3/31
2	和光純薬株式会社との共同研究	新規血小板活性化マーカーの探索、研究代表者	2017/4/1～ 2018/3/31
3	東ソー株式会社との共同研究	液体クロマトグラフィーを用いたリポ蛋白分析に関する共同研究、研究代表者	2017/4/1～ 2018/3/31
3. 教育業績			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
(1) 講義			
1	生物化学分析学(学部1年)	2017/4～8	勉学・自己学習などの生きる力を滋養する内容を授業に取り入れた。
2	生体情報評価額(修士1年分担)	2017/4～8	興味を引き起こすことを目的とした動脈硬化・メタリックシンドロームに関する世の中の状況・問題点についての議論の時間を中心とした講義とした。
3	病態生化学(学部3年)	2017/4～8	症例データの内容を取り入れた。非常勤講師の授業については、自分から授業内容に希望を提案し、スライドも提供した。
4	検査機器総論(学部1年)	2017/10～2018/1	臨床検査で用いられる多種多様の機器の原理を理解することを目的とした。
(2) 演習			
1	特別演習(学部4年)	2017/10～2018/1	医学の最新の話題について取り上げ勉学し、その内容について学生同士で議論した。
2	IPW演習(学部3年、分担)	2017/10～2018/1	分担者として責務を果たした。
(3) 実習			
1	生物化学分析学実習(学部1年)	2017/10～2018/1	実習の中で観察力・洞察力を養うことを目的とした。
2	ヒューマンケア体験実習(学部1年、分担)	2017/9	分担者として責務を果たした。
(4) 論文指導			
1	卒業研究(学部4年)	2017/4～2018/3	4人の学生の指導を行った。
2	指導補助教員	2017/4～2018/3	新田祥子(健康福祉科学専修、指導教官 松橋美佳)の指導補助教員を務める。
3	指導補助教員	2017/4～2018/3	中島一樹(健康福祉科学専修、指導教官 松下誠)の指導補助教員を務める。
(5) その他			
1	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	越谷市シルバーカレッジ	越谷市	「全身に張りめぐらされた血管」
2	高校生公開講座	埼玉県立大学	「食べることの大切さと健康について学ぼう」
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	大学院FD企画部会(副部会長)		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
該当なし			